

『生物と無生物のあいだ』

(講談社現代新書) 福岡伸一著

篠部 正夫 (西淀川区)



あ の 作 品

18

この本は数カ月前に協会の会議室の書棚で初めて出合った借用物である。その表題の示すテーマは私がこれまでコラムやエッセーの中で何度か関心を示し触れた事柄で、まるで私が種本として無断使用したみたいである。私が知らなかったこの本は驚いた事に2007年の発行以来68万部を突破、27版を重ねたヒットだった。

著者は私より25歳若い。昭和の日本人のこの年齢差は大きい。それぞれ野口英世の胸像について日本人らしい感慨とア



絵 藤田 進 (河内長野市)

『野口英世』(星和書店)と渡辺淳一『遠き落日』(集英社)が紹介され、第2章にはサイエンスブックと松本道弘共著『日米口語辞典』(朝日出版)が出てくる。私は貧

面とフィラデルフィアにある野口英世の胸像、立像をそれぞれ写真に納め、ひと講釈文にしたことがある。私はめったに本をよみ買わない貧乏だが、この3冊は数少な

い私の愛読書なのだ。この本のサスペンス小説仕込みみたいな面白さは、第3章以下厚みを増しつつ展開される。読者の知的好奇心を惹き寄せ

影響を受けた作家や、思い入れのある書籍などについての投稿を募集しています。詳細は協会新聞部までお問い合わせください。



署名協力を呼び掛けるスタッフ (玉川歯科医院)

「声かければ『自分のこと』と協力」

署名800筆集めた玉川明弘氏

協会は患者負担の軽減を図る目的で、患者署名と会員署名に取り組んでいる。これまでに800筆を超える患者署名を集めた玉川明弘氏(城東区)に患者の反応を聞いた。

患者の反応は 聞きませす。高齢者医療 3割は高く、少しでも でお年寄りはお金を 安くねばという声を 持っていると思われてい

ますが、少ない年金で何とか家計をやりくりしているんですよ。 どのようにして声を 掛けられていますか

私はチエアサイドで 「また協力してね」と声を 掛けますが、主にスタッ プが受付で声を掛けて くれてます。父の時代 から署名は良く取り組ん でいるので、抵抗なく協 力してくれますね。患者 さんが持ち帰って集めて くれたり、スタッフも自 分のつながりで保育所関 係で集めてくれたりして います。私は主に取引業 者などに協力してもらっ

れ廃虚と経済成長の違いの中で成人した。方やプロペラ戦闘機に詳しく、方やスポーツ・カーに詳しい。だがこの著者と私に奇妙な偶然的共通点がある。 全15章の内第1章、第2章は大抵のサスペンス小説の仕掛けと同様に読者の興味を喚起しようとする導入部だが、第1章にロックフェラー大学の野口英世の胸像について日本人らしい感慨とア

根尖性歯周炎 再発を防ぐ無菌化

大阪市北部・東部地区



嫌気培養システムの有用性を保 語る小川欽氏=10月24日、保 険医会館

協会の大阪市北部・東部地区は、小川欽氏(都島区)を講師に「抜髄症例を無菌化する?!」(チエア・サイド)嫌気培養システム講習会を10月24日、保険医会館で開き、歯科医師33人が参加した。キーポイントは、根管と根尖周囲組織を無菌にすることで、根尖性歯周炎の発症と再発を防ぐということであった。

無菌状態は確定できないため、客観的な判断要素が必要となる。嫌気培養検査によって客観的に無菌が判断できる。細菌を除去したのちに根管充填を行うことで、より予後が安定する治療が行えるという考え方であった。 最近では、根管の無菌化を図る多種の治療方法があるが、それらを使用したとしても無菌化を担保できるものではない。 細菌を解消するために嫌気培養システムは有用と考えられる。まず、多種の手法にとらわれず基本の基である無菌という概念を忘れてはいけないということを警鐘してもらった講習会であった。(淀川区・松本博)

協会行事案内

電話 06-6568-7731
お申し込みは ファクス 06-6568-0564

時局講演会
「社会保障拡充の財源は(仮題)」
日時 11月13日(土) 午後5時45分~7時
会場 保険医会館 定員 50人
講師 二宮厚美氏(神戸大学教授)
会費 会員無料

消費税率引き上げに頼らず、患者負担軽減や診療報酬を引き上げる——その財源について

大阪市西部地区主催
「洗練された接遇・マナー講座上級編」
日時 11月14日(日) 午前10時~午後1時
会場 保険医会館 定員 50人
講師 西出知子氏(接遇マナーインストラクター)
会費 会員院所スタッフ3千円

「これぞ医科歯科連携—共同研究 歯周病と循環器疾患の因果関係分析の現在・過去・未来」
日時 11月14日(日) 午前10時~午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 藤野健正氏(東京歯科保険医協会・理事)
会費 会員無料、未入会者1万円

東大阪・八尾・柏原地区主催
「チーム医療—これからの病診連携・地域医療連携における歯科の役割—」
日時 11月20日(土) 午後6時30分~8時30分
会場 東大阪市立市民会館5階5会議室
講師 柚木大和氏(医療法人真会八尾総合病院歯科・口腔外科部長) 定員 50人
会費 会員無料、未入会者1万円

「労災保険」指定医療機関申請の説明会
日時 11月21日(日) 午前10時~12時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 大阪労働局労災医療監察官、社保研究部講師
会費 会員無料

労災保険の指定を受けると、患者と医療機関にどのような利便性やメリットが生まれるかを解説し、指定申請の方法も紹介する。

雇用講習会
「院長を守りスタッフのやる気をささえる雇用契約書のつくり方のノウハウ」
日時 11月23日(火・祝) 午前10時~午後1時
会場 保険医会館5階 定員 50人
講師 桂好志郎氏(協会顧問社労士)
会費 会員3千円、未入会者1万円
※「医療経営と雇用管理2010」をお持ちください

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です

※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。